

# 令和 3年度 行政評価事業別シート

実計対象		■	評価対象	■	新規	□	完了事業	□	ゼロ予算事業	□	担当者	川口 勝美
全体計画					経費区分	実施計画事業費		内線		3523		
事務事業名		4230 花と緑のまちづくり事業										
所 属		200200 まちづくり推進部・まちづくり課										
施 策		16023100 良好な景観要素の保全と育成の推進										
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費										
	事業	020000 花と緑のまちづくり事業										
事業目的						事業概要・効果						
<p>市民参加によって花を育てていくことで、感性ある人づくりが進められ、快適な生活環境と、須坂市を訪れた人にとって、やさしさと魅力あふれる温かいまちとなるよう事業を行う。</p>						<p>地域の緑化運動等に自主的に取り組める人材育成を図るため、花苗援助事業やガーデンづくり講習会を開催する。</p> <p>また、信州須坂オープンガーデン事業により花と緑のある暮らしの楽しさに触れていただき、それぞれのお庭へ、町へと花づくりが広がっていくことを期待している。</p>						

## PLAN-DO

### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績		令和 3年度 予定	
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか		市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか	
令和 4年度 予定		令和 5年度 予定	
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか		市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか	
令和 6年度 予定		令和 7年度 予定	
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか		市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか	

指標名	花苗援助団体数				
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	40	40	40	40	40
指標選定の理由	町なかの緑化推進のため、自主的に緑化・花づくりを行う団体を増やしたい。				
最終年度目標の根拠	援助団体数が減少傾向にあるため、現状維持を目標とした。				
指標名	信州須坂オープンガーデン参加庭園数				
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	41	41	41	41	41
指標選定の理由	市民の皆さんが丹精込めて育てた庭を一般公開していただくことで、花や緑がもたらす楽しさや魅力を伝える交流の場となり、それぞれの家へ、町へと花が広がっていくことを期待し、庭園数の確保に努めたい。				
最終年度目標の根拠	平成24年度の58軒をピークに減少傾向にあるため、現状維持を目標とした。				
指標名					
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値					
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決算	令和3年度 予算
事業費		5,531	8,840
特定財源	国庫支出金	0	1,942
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	182	174
一般財源		5,349	6,724
人員数(人)	正規職員	0.8	0.8
	嘱託職員	0.5	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	5,574.4	5,574.4
	嘱託職員	1,574.5	1,574.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	7,148.9	7,148.9
市民一人当たりの経費		0.2	0.3
総額		12,679.9	15,988.9

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,609	花苗等消耗品他647、燃料費133、オープンガーデンマップ印刷費788、修繕料41
12節 委託費	408	花壇管理シルバー
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50
その他	3,456	会計年度任用職員報酬・期末手当2,541、会計年度任用職員社会保険料418、旅費85、役務費406(郵便料26、手数料359、保険料21)、公課費6

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	38	講師謝礼35、謝礼3
10節 需用費	3,483	花苗等消耗品他2,483、燃料費156、オープンガーデンマップ印刷費792、修繕費50、食糧費2
12節 委託費	500	花壇管理シルバー
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50
その他	4,761	会計年度任用職員報酬・期末手当2,620、会計年度任用職員社会保険料418、旅費196、役務費88、備品購入費1,432、公課費7

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	<p>花と緑のまちづくり事業は、市民の心の潤いや快適な生活環境づくりとともに、訪れた観光客の皆さまをお迎えするために必要な事業であり、他の事業を支える補助的な役割を担っている。</p> <p>訪れた方が お花がたくさんあって気持ちがいいね、居心地がいいね等による須坂市のイメージアップや、また訪れたいという雰囲気づくりにつながっている。</p> <p>花苗援助団体やオープンガーデン開設者は、ある程度自主的に活動いただいている。</p>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	<p>花苗援助団体や地元区及び地元企業によって、市域の花壇や国道等道路沿いには色どり豊かに花が咲いている。</p> <p>花苗援助団体など、地元のみなさんで花壇等を管理していただくことにより、周辺の清掃活動や環境美化にもつながっており、快適な生活環境と訪れる人にやさしく温かい魅力あるまちづくりに結びついている。</p>	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	<p>オープンガーデンは、企業から協賛金として広告料をいただき財源の一部として確保した。</p> <p>花苗援助は、これ以上縮小すると花壇等の維持管理をあきらめる団体が増加する可能性があるため、援助希望には満額で応えていきたいと考えているが、ランニングコスト削減のために援助品目に宿根草（多年草）を加え推進していきたい。</p> <p>2021年度からの5年間は、恋人の聖地地方創生推進交付金を活用し、一般財源を削減する。</p>	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

年度当初は、39団体から花苗援助申請があったがコロナ禍の影響により10団体に減少した。

コロナ禍が終息後に花苗援助団体が減少することがないよう、今後は新規開拓するなど現状維持に努めていきたい。

オープンガーデン開設者数は現状維持できたが、今後は花関係者などから情報提供をいただき、お庭を訪問するとともにオープンガーデンへの参加を促していきたい。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>高齢化等により、花と緑のまちづくり事業の参加者が減少傾向であるため、効果的・特徴的な事業に向けた検討を進める必要がある。 オープンガーデンマップは好評をいただいている。</p>		<p>参加団体、参加者の減少傾向にあり、効率的な事業推進となるように改善を行いながら進める必要がある。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	